WHAT DO YOU PUT IN HERE?

,
DESIGNING?

2008.04.25FRI-04.29TUE

DESIGNを考える5日間“DESIGNING展”

DESIGNING? CONCEPT

ALL VALUES ARE EVEN, ALL DESIGNS ARE EVEN.

デザインの価値を決めるもの。

デザインを考える5日間 デザイニング。

最近本当によく耳にするようになったこの言葉。デザインって一体何だろう？

言葉だけでデザインをコミニュケーションするのは案外難しい。

言葉だけでは説明できない、その人だけの主観や感覚を通してしか生まれてこないものがあるからだ。

これは何もデザインに限った事ではなくて、写真や映像、絵画やテレビのお笑いだって同じように思うのだ。

案外僕たちはいくつかの言葉とたくさんのニュアンスでこの世の中をコミニュケーションしている。

だから時には共感されたり、時には誤解されたりもする。

デザインについて考える事は、この世の中について、

あるいは僕とあなたの関係について考える事と似ているのかもしれない。

答えなんてものは無いし、だからこそ面白いと思うのだ。

僕やあなたにそれぞれ名前や考え方があるように、

この世のあらゆるデザインにもそれぞれの名前や考え方がある。

すべての価値は等価である。すべてのデザインは等価である。

そう思ってまわりを見渡して見ると、今まで見た事のないような新しい景色に出会えるかもしれない。

高価であるとか安いとか、新しいとか古いとか、海外製とか日本製とか、そんな見かけの事じゃなくて、

誰かの言葉でなくて、あなた自身の感性でモノやコトを感じる事。

答えを求めるのではなく自分で想像してみる事。背後にある物語に耳を澄ましてみる事。

福岡というテーブルの上に様々なデザインがONする5日間。想像力をONにして街を歩いてみよう。

DESIGNING展 DETAIL ｜ デザイニング展 2008 概要

展示期間　**2008年4月25日［金］～4月29日［火・祝］の5日間**

※イムズB2Fのメイン会場でのエキシビジョンは5月6日（火）まで

メイン会場　**IMS 地下2階・イムズプラザ**

■デザイニング インデックス … B2F / IMS PLAZA
デザイニングの情報はまずはここから。デザイニングに関わる展示、ワークショップ、イベントのインデックスが集結。

■デザイニング インスタレーション … 1F
2007年デザイニングアワード受賞者ポエム氏によるインスタレーション。

■ピンクの鈴 献血 … 8F / HAPPY CROSS
血が足りない！デザインで献血を救え！！献血された方に月影屋デザインのアクセサリーのカケラ、ピンクの鈴を贈呈。

■谷尻 誠 展 … 8F / MITSUBISHI ARTIUM
広島を拠点に活躍する建築家・谷尻誠氏の展示会を開催。若手建築家の「思考のカケラ」を展示。6/8（日）まで。

エリア　**天神・大名・今泉などの福岡市中心市街地を中心に、市内に約50会場**

参加業務　インテリア・住宅 / 建築・設計 / 家電メーカー / 映像・音楽 / 通信・IT / 食品・飲食 / ファッション / ビューティ
グラフィックデザイン・コマーシャル / カフェ・ホテル / 学校 / 行政 / 伝統工芸 / マテリアルなど

公式ガイド　公式ガイドマップ（A3）＋公式イベントガイドブック（P28・A4）を5万部発行

問い合わせ　企画・主催：デザイニング事務局
福岡県福岡市南区野間1-1-19-703　E-mail：info@designing10.jp　URL:http://www.designing10.jp

DESIGNING? MISSION

「モノ」と「人」、「人」と「人」をつなぐ

本当の『デザイン』とは「表層的な美しさ・造形・デコレーション」だけではなく「モノ」と「人」、「人」と「人」との関係そのものをガラリと変えてしまうような状況ではないでしょうか。『デザイン』が、人々の「生活」を変え、私たちが暮らす「街」までもより良い方向に変えていくことがデザイニング展の役割です。

主旨・目的

1. 九州・福岡のデザインシーンのボトムアップ
2. 九州からデザイン・技術・伝統工芸の情報発信、またその機会提供
3. 市民に向けての「デザイン」のおもしろさの伝達・普及
4. 「アジアのデザイン軸（ハブ）」としての基礎整備
5. 次世代を担う（若手デザイナー・学生など）の人材育成・活動支援
6. 産業とデザインのコーディネイト及びプロデュース
7. 九州の産業活性化・PR

DESIGNING? THEMA

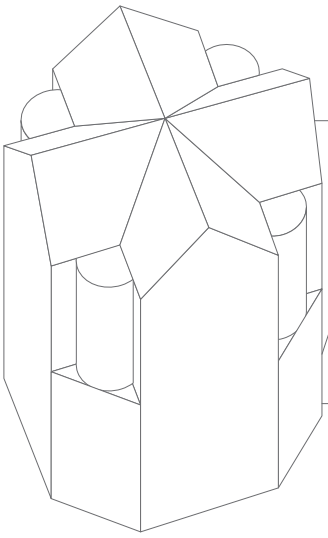
「 ON（オン） 」

2008年は「ON」をテーマに掲げ、50組を超すデザイナーやショップが、それぞれの価値観をもつデザインを、福岡の街というテーブルの上に並べていく。デザインを考える5日間、デザインで様々な視点から「ON」を表現した。

DESIGNING? MAIN EXHIBITION

今年のメイン会場は「IMS（イムズ）」

街全体に広がる各展示会場のデザインのカケラや集めたイベント全体の見出しとなる役割を果たすデザインインデックスが登場。谷尻誠さんをはじめ、トークイベントやワークショップ、関連イベントを実施。大きな反響を得ることができました。



DESIGNING? OFFICIAL EVENT

8F	HAPPY CROSS	ピンクの鈴献血。
8F	MITSUBISHI ARTIUM	拾う建築のデザイン・谷尻誠展
1F		デザイニングインスタレーション
B2F	IMS PLAZA	SOUTH × NORTH JAPAN
		voice recorder WORKSHOP
		『モノを大事にする』とは？
		NO JUNK MAIL STICKERCONTEST

DONATION OF BLOOD
ピンクの鈴献血。

TALK EVENT
SOUTH × NORTH JAPAN

DONATION OF BLOOD
『モノを大事にする』とは？

SPECIAL EXHIBITION & TALK EVENT
拾う建築のデザイン・谷尻誠展

WORKSHOP (MILE＋ELEKIT)× D10×［　　］,
voice recorder WORKSHOP

DESIGN CONTEST
NO JUNK MAIL STICKER CONTEST

DESIGNING? STUDENT

デザイングのプロデュースとVIOROのサポートのもと、学生によるデザイニングを実施。
『 ほどよい都市である福岡に、ほどよいデザインを 』という視点からテーマに『 ぬるまゆ 』を掲げ、
企画、募集、製作、展示、管理と福岡の学生の力による展示会を開催しました。

2008年4月25日[金]~5月4日[日]の10日間展示期間
VIORO 地下2階 エントランス前 イベントスペース会場
福岡大学 / 福岡教育大学 / 九州大学 / 近畿大学 / 九州産業大学参加大学
8作品 (企画テーマに沿った作品) + 3作品 (学生展開催のきっかけとなった作品)作品数
建築 / 工業 / 芸術 / 映像 / 画像 / 音 / 看護 / 農業出展分野

フライヤー (A4) 2000部 作成。
企画 / SOUTH JAPAN STUDENTS プロデュース / デザイニング事務局 サポート / VIORO主催

DESIGNING? DATA

メイン会場(IMS) 一日の来館者数	WEBアクセス数	公式ガイドブック 発行数	会場数
47,718名／日 (4/25～5/6) 324,961名	約80,000アクセス 約540,000PV UU:79,818　PV:534,924	50,000部	54箇所

DESIGNING STUDENT RECORDES

会場(VIORO) 総来場者数	アンケート収集数
約2,000名 (4/25～5/4)	約100枚 (4/27～5/4) 96名
学生展フライヤー 発行数	**参加学生数**
2,000部	76名

エキシビジョン

イムズ会場内エキシビジョン
VIORO屋外エキシビジョン

イムズ会場内エキシビジョン

PRESS　多数のメディアにご紹介いただきました。

- ●シティ情報fukuoka CLASS
- ●西日本新聞　4/24　朝刊
- ●九州ウォーカー　4月8日発売　4月23日
- ●ウェブサイト「Walkerreplus」
- ●ミースのジャンクメールの掲載「西日本新聞」
- ●九州芸工大の「Geikou　Press」

TV

- ●KBC「気ままにLB」4月12日放送・5月31日放送
- ●TVQ「九州けいざいNOW」
  http://www.tvq.co.jp/news/9know/

Web

- ●Fashion press
- ●Live door news
- ●天神経済新聞
- ●装苑fashionjp.net
- ●shift

シティ情報fukuoka CLASS 4月号

DESIGNING AWARD 2008

デザイニングアワード2008発表！

デザイニングエキシビジョンの最後を飾る、デザイニングアワードが発表されました。本年度はSHOP部門から３組、デザイナー部門から3組を選出され、ノミネート者によるプレゼンを経た後、各部門のアワードが一組ずつ発表されました。

［SHOP部門アワード受賞］organ＋ENOUGH

／東京往復ペアチケット贈呈 協賛：スターフライヤー

［DESIGNER部門アワード受賞］stitch and Sew

／ロフトセレクトの商品贈呈 協賛：ロフト

［デザイナー部門 ノミネート］

stitch and Sew
ANTI SYSTEM PRODUCTS（旧LOVE GALLERY）
こどもcafe　宮城雅子建築設計

［ショップ部門 ノミネー］

organ＋ENOUGH
I.F.Q.d. × planningES
H.P.FRANCE Boutique 福岡・天神

※デザイニング学生展でも健闘賞を一名選出。スターフライヤーより特典授与。

DESIGNING? COMPOSITION

身近なもの、土に近いものでメイン会場をデザイン。

メイン会場

メイン会場では再利用できるものを使い会場構成を行いました。壁は白く塗った段ボールを使用。什器は、壁と同様、白く塗ったダンボールと工事現場などで使うコンパネを何枚も重ね展示台として使用しました。一見するとただ真っ白な空間演出ですが、壁面、展示台、ワークショップ用の作業台、椅子、全て身近に存在するダンボールや蛍光灯、木材で展開し、再利用することを意識した会場構成を行いました。

公式ブック

公式ブックでは、メイン会場で使用した段ボールと連動したビジュアルを展開しました。表紙ではダンボール工場で撮影した写真を使用し、その他のページも、工場の写真やダンボールの日常の風景を取り入れビジュアルを展開しました。

（今回会場で使用する段ボールを製作依頼した全国で国内最高水準のパルプモウルド生産シェアを誇る大石産業の工場にて撮影）

デザイニング来場者の頭に浮かぶ「?」が、52会場をみて歩くことで「！」に変わり、「日常のすべての出来事は等価である」というメッセージに辿りついてもらえたら…そんな想いが込められています。

段ボール

［展示台・インフォカウンター作業台・椅子］
全て、事務局スタッフと施工会社とで分解し、全段ボールリサイクル業者に回収依頼。

コンパネ

［展示台］
イベント終了後、施工会社に返却。

組立・固定材

段ボールの組立・固定すべて、ガムテープを使用。

床全体

ケナフ（天然の素材、一年草を圧縮したもの）を使用。

蛍光灯

施工業者すべて回収し、仮設電気（工事現場の仮の照明）として再利用。

■2008年　DESIGNING展を終えて

福岡という地方都市から生まれた、若手主導のイベントDESIGNING展。4回目を迎えた今回は、福岡だけではなく全国各地から多数のご参加をいただき、福岡から発信する日本のイベントに成長することができました。それも一重に皆様方のご支援の賜物と心より厚くお礼申し上げます。

メインエキシビジョンを展開したイムズ会場では、参加者のデザインのカケラを展示した「デザインインデックス」を開催いたしました。ここでは、メジャーなデザインのみをとりあげた展示にするのではなく、有名や無名関係なく、デザインをフラットに感じられる展示形式にすることで、プロもアマも学生も関係なく、純粋にモノの比較をしてもらる環境を創りたかったからです。そこに訪れた方々が、デザインのカケラにふれ、自分の好きなデザインを見つけて、福岡の街をガイドブック片手にデザイニングを遊覧する、この一連の動きを通して「すべての出来事は等価である」ということを、少しでも感じとってけいただけたのではないでしょうか。

また、デザイニングを通して、デザインの可能性や持続的なデザインの重要さを発信する為、スペシャルエキシビジョン、ワークショップやセミナーなど様々なコンテンツを用意し、企業×デザイナーのコラボ、新しいデザイン×古いデザインの比較、福岡×札幌の地方のデザイン界の現状を伝える場を創りました。実際に、例年以上の多くの来場者からご好評いただき、福岡は年齢や職業、趣味趣向に関係なく、デザインに対するポテンシャルが非常に高いと実感することができました。これは、今後のデザイニングの在り方を考える上で、大きな収穫になったといえます。

今後のデザイニング展では、販路開拓、新規顧客開拓を目的としてご参加いただいたショップやデザイナーの方々への恩恵を十分に返せるイベントを目指します。

そのためには、まず産業強化を突破口に、九州産業と全国との提携、全国デザイナーやバイヤーに対する魅力づくりを行うことが今後の課題です。システムをより強化し、準備期間を最大限に確保することで、デザイナーが十分に表現できる場を提供しなくてはなりません。その上で、デザイナーが本気で表現し、アピールしている風景をバイヤーだけでなく、一般に開放したいと思っています。一概に規模を広げたり、利益追求するのではなく、一つの価値観を徹底的に掘り下げ、皆様に還元する、日常に貢献する、それが今後デザイニングの果たすべき役割です。その状況をデザインすることが、結果的に、啓蒙に繋がるのだと信じています。一概に規模を広げたり、利益追求するのではなく、一つの価値観を徹底的に掘り下げ、皆様に還元する、日常に貢献する、それが今後デザイニングの果たすべき役割です。まだまだ未熟な面も多く、ご迷惑をおかけする点もあるかと思いますが、スタッフ一同一丸となって取り組んで参りますので、何卒ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願いいたします。

designing staff 一同

CREDIT

主催・企画構成
デザイニング事務局

特別協賛
IMS

協賛
VIORO
ナオキクリエイティブ
BiVi福岡
株式会社スターフライヤー
Interocean
ROOMS
ラ・バスケース

特別協力
大石産業
株式会社イーケイジャパン
株式会社カンサイ
コイズミ照明株式会社

協力
岩田屋
うふふ福岡
九州ウォーカー
シティ情報フクオカCLASS
西日本新聞社
九州国際エフエム
九州朝日放送
生活情報誌POSS
三菱地所アルティアム
ハッピークロス
月影屋

会場提供
アクロス福岡
アップルストア福岡天神
Lassic
USHIO SPAX FUKUOKA
LOTTO
elega
lilldesignlab
ecoms
photo office overhaul
MOGGIE CO-OP fragrance
THE NORHT FACE
[キャナルシティ店]
三菱地所アルティアム

後援
福岡市
福岡商工会議所
朝日新聞社
RKB毎日放送
FBS福岡放送
九州朝日放送
テレビ西日本
西日本新聞社
TVQ九州放送
毎日新聞社
読売新聞西部本社

スーパーバイザー
松澤剛[E&Y]

編集・アートディレクション
林洋介[14sd]

MAP・BOOK製作
桜坂事務所

webディレクション
DOUBLE WISE

撮影
新出一真[studio clover]

メイン会場デザイン
rhythmdesign
14sd

インデックス ディレクション
山田遊[method]

Special thanks
池田美奈子
[九州大学大学院芸術工学研究院]
鬼崎健次郎
[LABO DESIGN]
猪熊梨恵
[株式会社インプロバイド]
長谷川演
[株式会社アトリエテンマ]

実行委員
プロデューサー
井手健一郎[rhythmdesign]
馬場雅人

コープロデューサー
高橋美穂子[ASutDesign]

デザイニングスタッフ
坂下和長[CRITIBA]
藤井奨[DOUBLE WISE]
的野裕子
川上京子
倉掛健寛
[デザイニング学生展・
学生インターン代表]